



横浜市立相沢小学校

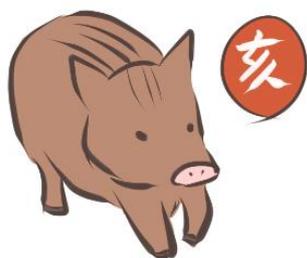
学校だより

1月号

H31.1.7

新たな始まりに向けて

校長 海老澤 孝代



明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。今日元気に登校してきた子どもたちの笑顔は、「今年も素敵な一年にしよう。」「気持ちを新たに頑張るぞ。」と新たな目標に向かって輝いているように見えました。

年末に日本画家の東山魁夷展を見に行く機会がありました。その中で、『道』という作品に心が引かれました。前方に向かって真っすぐ伸びる道、ただそれだけを描いた作品です。単純な構成で一見すると何気ない道のようにですが、そこには轍（わだち）が刻まれ、遠くの丘に向かう細い道の先には、少し明るい空が繊細なタッチで表現されていました。私はどこまでも続くこの一本の道に励まされたような気がしました。新年を機に気持ちを引き締め職員一丸となって、皆様のお力添えをいただきながら、今年も子どもたちの成長を願って教育活動を進めてまいります。

今年2019年は亥年。調べてみると詳しくは己亥（つちのと・い）年と言うそうで、『己（つちのと）』は植物に例えると生長を終えて、次の段階を目指して準備するということだそうです。『亥（い）』も植物の葉が落ち生命が引き継がれて、種の中に草木の生命力が閉じ込められている状態だそうです。つまり、発芽という次の新しいステージに向かうために、エネルギーを貯め準備をする年と言えそうです。

いよいよ2020年の小学校学習指導要領完全実施に向けて、本格的に準備を進めなければなりません。今年相沢小学校では、地域や学校の特色や実態を再度とらえ直し、子どもたちの将来を見すえた新たな教育課程編成に取り組みます。地域の皆様にもご協力いただくこともあると思います。そして、東野中学校小中一貫教育推進ブロックとしても共通理解を図りながら取り組んでいきます。『夢や目標をもち自分らしさを発揮しながら、主体的・協働的に社会を生きぬこうとする子ども』を9年間で育てる子ども像ととらえ、東野中学校、二つ橋小学校とも連携しながら進めていきます。

平成から次の時代へと変化が見られる2019年亥年。新たな始まりに向け準備を進めると共に、今年も変わらぬご理解ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



学びあい 認めあい 支えあい
夢をはぐくむ あいざわっ子